

自分を大切にすることが、 子どもの笑顔に繋がります

町民団体 10 and 1 てんとー 代表 梶^{かじ} 景子^{けいこ}さん

今回は、9月8日(水)に行われた『子育て×働く』トークライブ&座談会の主催者である、10 and 1 てんとー代表 梶 景子さん(以下「梶」表記)にお話を伺いました。

——セミナーを開催されるようになったのは、なぜですか？

梶 私は、働きながら子育てをしていたのですが、子育てや仕



事がなかなか思い通りにはならず、モヤモヤした日々を送っていました。そんな時は、つい子どもに当たりやすくなってしまう、このままではいけないと思い、いくつかのセミナーに参加しました。そこで知識を得ていくうちに、そのモヤモヤをポジティブに捉えられるようになりました。共働き家庭が増えた今、いきいきニコニコ子育てするには、子育ての悩みも働き方の悩みも解決する必要があり、それをちゃんと気休めだけでなく聞ける、解決につながる場が身近にあるといいなという思いからセミナーを開催しました。

——活動と子育てを経験されて、感じたことはありますか。

梶 自分が我慢すれば良いと、

ご自身のことを後回しにしてしまふ人が多いと思いますが、子どもは母親の精神状態を察します。お母さんが笑顔だと子どもも嬉しくなりますし、お母さんが怒りっぽいと子どもは不安になります。笑顔でいられること、自分を大切にすることは、子どもにとって大切なことです。

そのため、セミナーでは知識を得ることだけでなく、参加者同士で意見交換会をすることで、より具体的な解決に繋がられるようにしています。

この2年間、コロナ禍で子育てが大変だったと思います。こういった機会を通して、子どものことはもちろんですが、ぜひご自身のことも考えてあ

げてください。

——梶さん、今日はありがとうございました。10 and 1 さんが開催するセミナーには託児付きもありますので、お気軽にご参加ください。

